

2025年3月3日

## 商船三井ミュージアム「ふねしる」2025年7月オープン



株式会社商船三井（社長：橋本 剛、本社：東京都港区、以下「商船三井」）は、2025年7月19日（土）に、アジア太平洋トレードセンター（大阪市住之江区、以下「ATC」）において、“体験型”企業ミュージアムとして、『商船三井ミュージアム ふねしる』を開業します。本ミュージアムでは、「海運と商船三井グループに出会うミュージアム」をコンセプトに、海運のスケールの大きさや、生活に対する船の役割、海運のしごと、未来の姿などを、各種体験展示を通して、楽しく学ぶことができます。また、オリジナルメニューを提供するカフェや、ミュージアムショップも併設します。

尚、本ミュージアムは商船三井グループ新規事業提案制度で採択された構想から誕生しました（註）。人々の毎日の暮らしを海運が支えていることや、日々技術革新を行っていることを、広く一般の方々に、楽しみながら知ってもらいたいという想いのもと、ミュージアム構想が生まれました。

## ミュージアムの概要

場所	<a href="#">アジア太平洋トレードセンター</a> （大阪市住之江区 さんふらわあ乗り場隣接）
オープン	2025年7月19日（土）
広さ	約500㎡（バックヤード除く）

## 【展示コーナー】

## 1. 「海運を知る」

横幅30メートルの大迫力のシアターや、現役の商船三井グループの船舶模型の展示などを通して、私たちの生活を支える海運について、楽しく学ぶことができます。来館者の方が描いた船の絵が壁面を動く、インタラクティブアートも展示予定です。



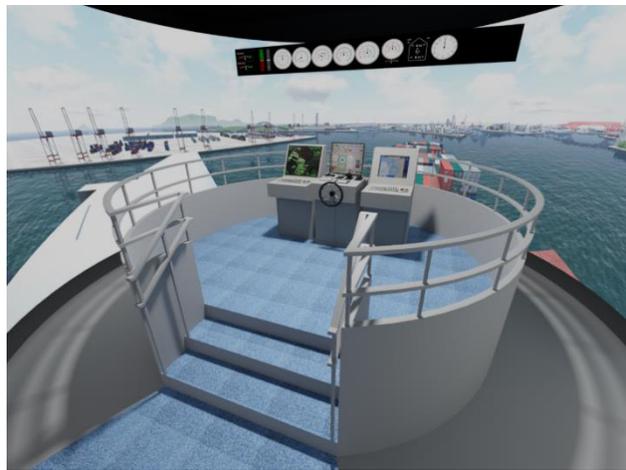
大パノラマシアターと、様々な船の模型展示

## 2. 「仕事を知る」

航海士・機関士をはじめ、海運に携わる仕事を、シミュレータや模型、イラストパネルなどにより、楽しく学ぶことができます。特に、日本初となる一般向け全周操船シミュレータでは、310度あるスクリーンによって、没入感と迫力のある操船体験を行えます。



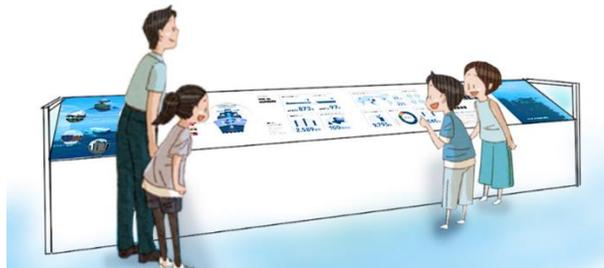
仕事を知る展示コーナー



操船シミュレータ

## 3. 「商船三井グループを知る」

商船三井グループを象徴する歴史のサイネージや、現在の商船三井グループに関する各種のパネル展示を通して、これまでとこれからの商船三井グループの取り組みを紹介します。また記念撮影コーナーでは、船員の制服を着用いただき、記念撮影を行うことができます。



商船三井グループの紹介



制服着用の記念撮影

### 【カフェ・ショップ】

併設するカフェでは、「海を渡って運ばれた食べ物を食べてみよう」をテーマに、オリジナルカレーをはじめとするお食事や、お飲み物をご提供します。また、ショップでは、ミュージアムの学びを持ち帰ることのできるオリジナルグッズのほか、商船三井グループグッズをはじめ、多数の商品をご用意します。カフェとショップは入場無料ですので、ミュージアムにご来館のお客様に限らず、ATCでのイベント、お食事、お買い物の際にもご利用いただけます。

その他、入館料・開館時間・休館日等 施設に関する情報は、追ってお知らせします。また、ミュージアム公式ホームページも開設予定です。

(註) 当社グループ社員が自らの能力を存分に発揮し、主体的にチャレンジできる場を提供すると共に、変化する事業環境の中で、既存の枠にとらわれない事業やサービスのアイデアの受け皿となることを目的とし、2019年9月より導入された制度。

\*本プレスリリースに使用しているイラストは、すべてイメージです。また、展示内容は変更となる場合があります。

---

### 商船三井グループが設定した5つのサステナビリティ課題

商船三井グループでは、グループビジョンの実現を通じて社会と共に持続的な発展を目指すための重要課題として「サステナビリティ課題(マテリアリティ)」を特定しています。本件は、5つのサステナビリティ課題の中でも特に「Human & Community -人の活躍と地域社会の発展-」にあたる取り組みです。



本件に関するお問い合わせ先

株式会社商船三井 コーポレートコミュニケーション部 メディア広報チーム

E-mail : [mrtmo@molgroup.com](mailto:mrtmo@molgroup.com) / TEL : 03-3587-7015